



IT導入補助金活用による スプレッドオフィス導入のご提案



Spread Office

ご存知ですか？

2024 IT導入補助金より、新しく インボイス枠(インボイス対応類型)が 始まりました

IT導入補助金の中でも**最大で4/5補助**と補助率が高く
採択率[※]が高いインボイス枠(インボイス対応類型)

この機会にぜひ活用してみませんか？

※2023年度70%以上の採択率

IT導入補助金2024(概要)

2



IT導入補助金2024

令和5年度補正サービス等生産性向上IT導入支援事業

※引用元(中小企業庁): <https://it-shien.smrj.go.jp/about/>



IT導入補助金のしくみ

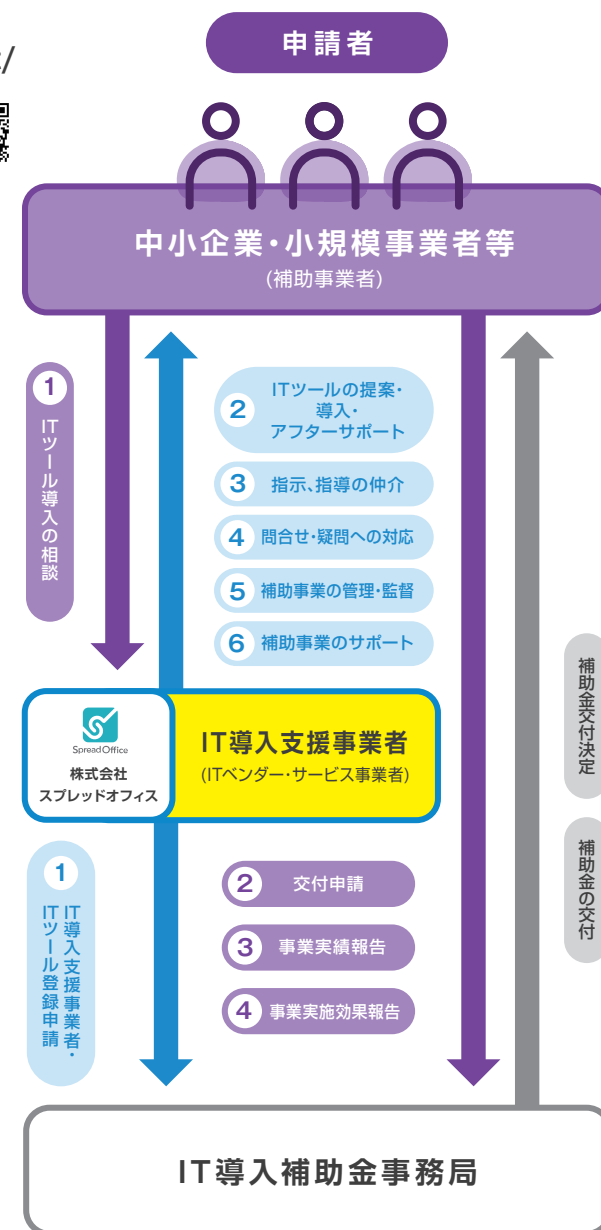
IT導入補助金は、中小企業・小規模事業者等の労働生産性の向上を目的として、業務効率化やDX等に向けたITツール(ソフトウェア、サービス等)の導入を支援する補助金です。

対象となるITツール(ソフトウェア、サービス等)は事前に事務局の審査を受け、補助金HPに公開(登録)されているものとなります。また、相談対応等のサポート費用やクラウドサービス利用料等も補助対象に含まれます。

補助金申請者(中小企業・小規模事業者等)は、IT導入補助金事務局に登録された「IT導入支援事業者」とパートナーシップを組んで申請することが必要となります。

IT導入支援事業者とは

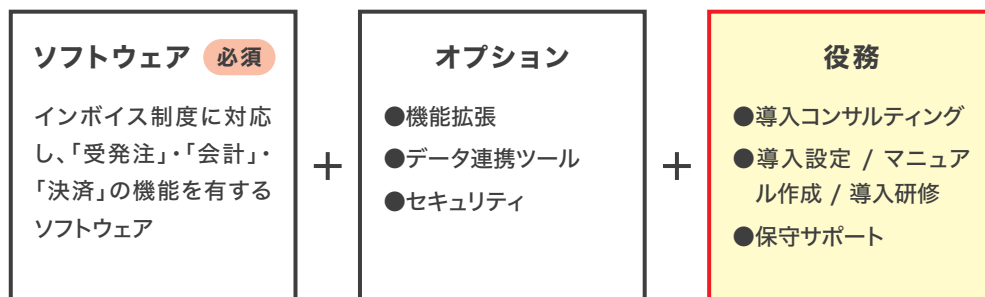
IT導入支援事業者とは、ITツールの導入により生産性の向上を目指す中小企業・小規模事業者等と共に事業を実施するパートナーとして、中小企業・小規模事業者等に対するITツールの説明、導入、運用方法の相談等のサポート、及び補助金の交付申請や実績報告等の事務局に提出する**各種申請・手続きのサポートを行う事業者**です。新たに登録する場合は事務局登録申請を行い、事務局及び外部審査委員会による**審査の結果、採択される必要**があります。



補助対象について



スプレッドオフィス2年間利用料と関連する役務費用をサポートいたします



※1 中小企業は3/4、小規模事業者は4/5

※2 補助額50万円超の際の補助率は、補助額のうち50万円以下については3/4

(小規模事業者は4/5)、50万円超については2/3

インボイス制度に対応した会計・受発注・決済ソフト

補助率	補助額
3/4以内、4/5以内※1	50万円以下
2/3以内	50万円超～350万円以下※2

IT導入補助金インボイス枠(インボイス対応類型)のメリット

特徴について

- ・インボイス制度実施背景により**高補助率(最大4/5補助)**

※通常枠の場合は1/2補助

- ・他の補助金と異なり、**複雑な事業計画が不要**(250文字程度の簡単な事業内容およびソフトを導入した説明のみ)

※他の補助金(小規模事業持続化補助金や事業再構築補助金)の場合、複数ページでの事業計画書の作成が必須

- ・申請は全て**WEBで完結**(SO事務局とお客様とのwebミーティングでのやり取り、約2時間程度を2回程)

※申請に対して事務局が全面サポート

- ・**採択率が高く、補助金交付も迅速**(完了報告から約2ヶ月程度)

※2023年度採択率70%

- ・みらデジ経営チェック、SECURITY ACTIONの実施により**自社のITレベルの診断ができる**



<https://www.miradigi.go.jp/>

SECURITY ACTION
セキュリティ対策自己宣言

<https://www.ipa.go.jp/security/security-action/index.html>

IT導入補助金を活用したスプレッドオフィスの導入

補助金申請の流れ(SO事務局とお客様で申請)

準備

① 「gBizIDプライム」アカウント

※別サイトにてメールアドレスから登録
gBizIDとは:行政とやり取りをするためのID/PWです。(費用無料)

② 履歴事項全部証明書

発行から3ヶ月以内のもの

③ 納税証明書

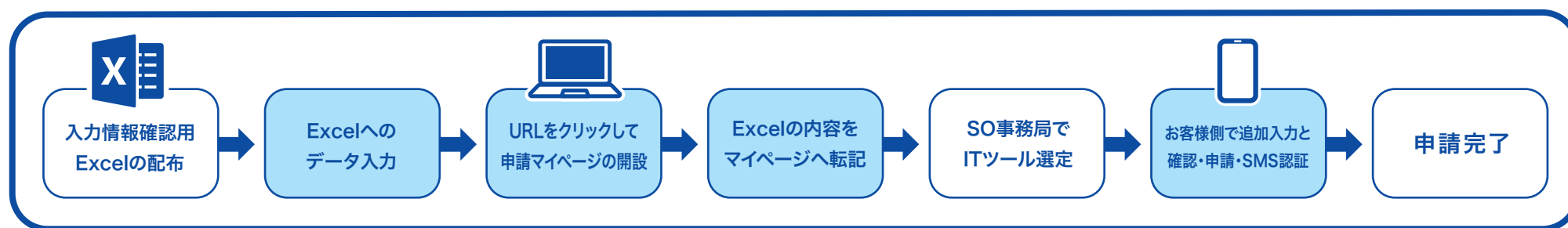
税務署で発行された直近分の法人税の納税証明書
(「その1」もしくは「その2」)

④ みらデジ経営チェックの実施(一つ星、二つ星)

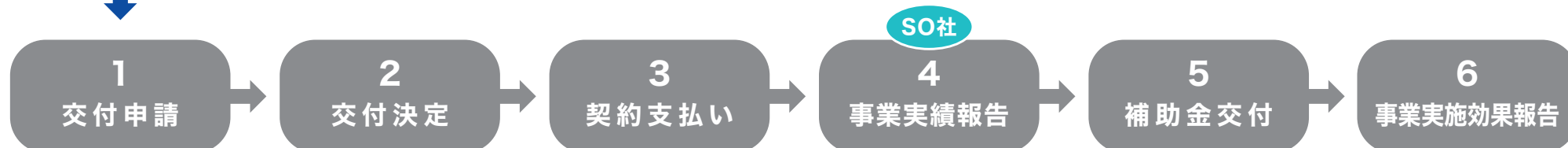
インボイス枠の加点項目であるため、実施します

⑤ 「SECURITY ACTION」宣言の実施

中小企業自らが情報セキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する制度
「二つ星」の取得を行います

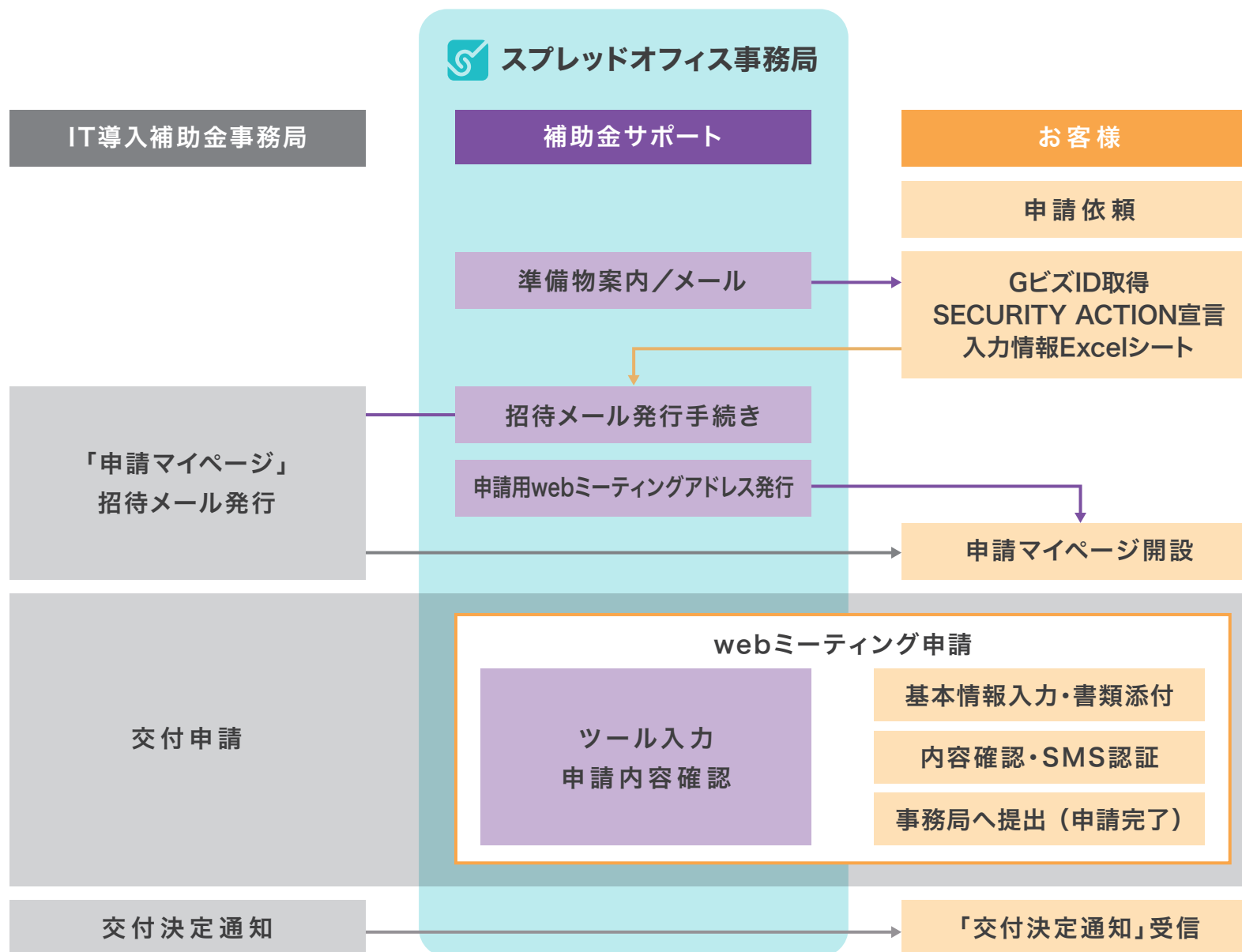


スプレッドオフィス事務局が申請をリモートにてサポート
基本PC画面を共有しての申請となります。



申請・導入までのフロー

7



ユーザー数とオプションの有無で費用が変わります

① スタンダードプランで使用するユーザー数(アカウント数)を選んでいただきます。

スタンダードプラン 1user:1,800円



●3ユーザー 例: 社長、経理、営業

●5ユーザー 例: 社長、経理、担当会計士、税理士、営業、現場担当等

② 導入コンサルティング **100,000円**

+運用相談サポート 120,000円(10,000円/回×12回)が付帯します。

- ・既存帳票の確認や使い方をサポート致します。
- ・ご相談はwebミーティングおよび訪問サポートにて行います。

③ 初期設定代行(任意オプション) **100,000円**

- ・貴社に合わせた各種マスタデータの代行入力を行います。

※全て税別表示となっています

IT導入補助金プラン例

9

例 1	価格(税別)
① スタンダードプラン 1ユーザー 月額利用料1,800円×1ユーザー×2年	43,200円
② 導入コンサルティング + 運用相談サポート(10,000円/回 ×12回)	100,000円 120,000円
合計金額	263,200円
補助見込額(4/5)50万上限	210,560円
実質お客様負担額	52,640円

例 2	価格(税別)
① スタンダードプラン 3ユーザー 月額利用料1,800円×3ユーザー×2年	129,600円
② 導入コンサルティング + 運用相談サポート(10,000円/回 ×12回)	100,000円 120,000円
合計金額	349,600円
補助見込額(4/5)50万上限	279,680円
実質お客様負担額	69,920円

例 3	価格(税別)
① スタンダードプラン 5ユーザー 月額利用料1,800円×5ユーザー×2年	216,000円
② 導入コンサルティング + 運用相談サポート(10,000円/回 ×12回)	100,000円 120,000円
合計金額	436,000円
補助見込額(4/5)50万上限	348,800円
実質お客様負担額	87,200円

例 4	価格(税別)
① スタンダードプラン 10ユーザー 月額利用料1,800円×10ユーザー×2年	432,000円
② 導入コンサルティング + 運用相談サポート(10,000円/回 ×12回)	100,000円 120,000円
合計金額	652,000円
補助見込額(4/5)50万上限	500,000円
実質お客様負担額	152,000円

※全て税別表示となっています

現在以下のスケジュールが公表されています

締切分	締切日	交付決定日	事業実施期間	実績報告期間
1次締切分	2024年3月15日(金) 17:00	2024年4月24日(金)	～2024年10月31日(木) 17:00	2024年10月31日(木) 17:00
2次締切分	2024年3月29日(金) 17:00	2024年5月8日(水)	～2024年10月31日(木) 17:00	2024年10月31日(木) 17:00
3次締切分	2024年4月15日(月) 17:00	2024年5月27日(月)	～2024年11月29日(金) 17:00	2024年11月29日(金) 17:00
4次締切分	2024年4月30日(火) 17:00	2024年6月6日(木)	～2024年11月29日(金) 17:00	2024年11月29日(金) 17:00
5次締切分	2024年5月20日(月) 17:00	2024年6月26日(水)	～2024年11月29日(金) 17:00	2024年11月29日(金) 17:00
6次締切分	2024年6月3日(月) 17:00	2024年7月8日(月)(予定)	～2024年11月29日(金) 17:00	2024年11月29日(金) 17:00
7次締切分	2024年6月19日(水) 17:00	2024年7月29日(月)(予定)	～2024年11月29日(金) 17:00	2024年11月29日(金) 17:00
8次締切分	2024年7月3日(水) 17:00	2024年8月8日(木)(予定)	～2024年11月29日(金) 17:00	2024年11月29日(金) 17:00
9次締切分	2024年7月19日(金) 17:00	2024年8月30日(金)(予定)	～2024年11月29日(金) 17:00	2024年11月29日(金) 17:00

以降のスケジュールは、IT導入補助金2024ホームページより公表通知を待つ事になります

補助対象事業者(中小企業・小規模事業者)

11

インボイス制度(補助率4/5以内)小規模事業者の定義

業種・組織形態	従業員
	常勤
	5人以下
	20人以下
①商業・サービス業(宿泊業・娯楽業除く)	5人以下
②サービス業のうち宿泊業・娯楽業	20人以下
③製造業その他	20人以下

※代表者・役員は人数に含まない



プレッドオフィスとは、「株式会社スプレッドオフィス」が開発している100%国内社内開発の「帳票業務管理クラウドシステム」です。

1社でも多くのお客様に「スプレッドオフィス」をお届けして、日本のビジネス活性化に貢献してまいります。

会 社 名	株式会社スプレッドオフィス
所 在 地	〒104-0061 東京都中央区銀座6-6-1 銀座風月堂ビル5F
設 立	2012年11月
事 業 内 容	スプレッドオフィスの開発・提供

システム開発への想い

業務システムを簡単にいつでもどこでも誰でも

中小企業様向けのクラウドサービス活用が少しづつ進んでいく中、今後の企業経営は効率的な業務システム無しでは競争に勝てなくなってくると考えます。

私たち株式会社スプレッドオフィスは、帳票業務管理クラウドシステム「スプレッドオフィス」を提供することで、日本のビジネス活性化に貢献したいと思っています。

1社でも多くのお客様に帳票業務管理クラウドシステム「スプレッドオフィス」をお届けし、世の中からシステムのない会社をなくすことで、IT格差を軽減したいと思います。